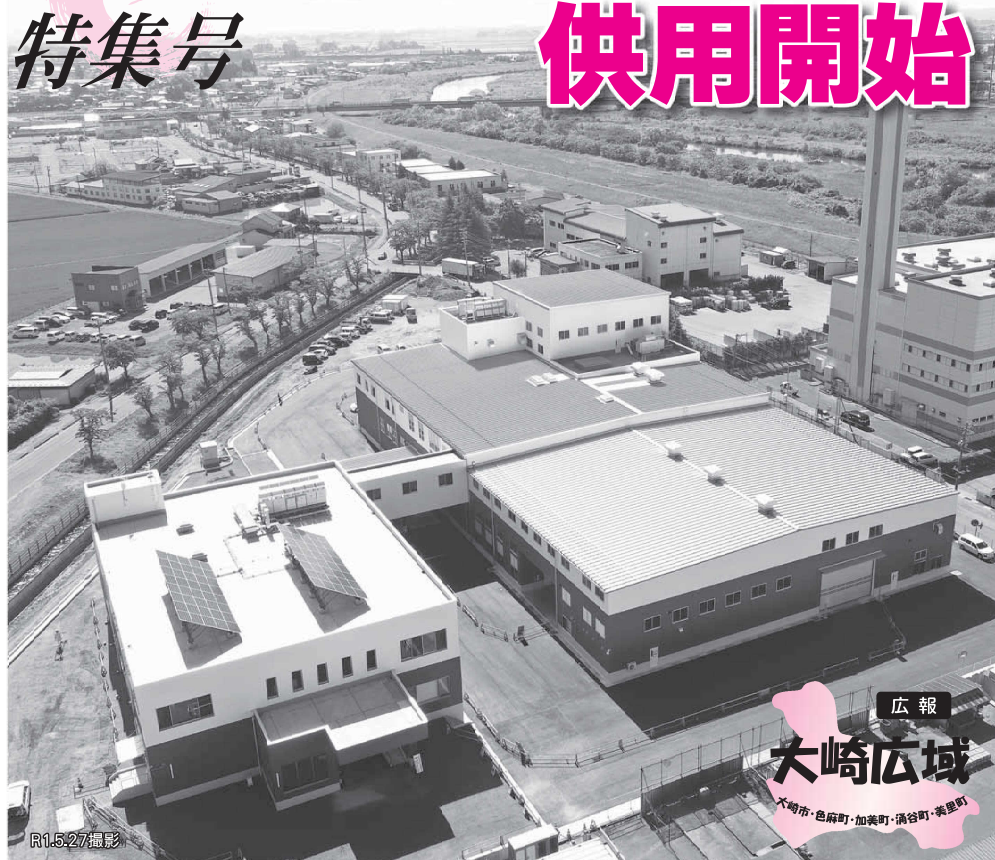


新リサイクルセンター 供用開始



広報
大崎広域

大崎市・色麻町・加美町・清谷町・美里町

平成29年1月から進めてきた大崎広域リサイクルセンターの建設工事が、令和元年6月末に完成し、7月1日に供用開始します。

新しいリサイクルセンターは、管理事務と環境教育等の機能を持つ管理棟（写真左側）とリサイクルセンターの機能を持つ工場棟（写真右側）の2つの棟で構成されています。

今後も周辺環境に配慮しながら、資源循環に優れた施設として大崎圏域の皆様からご理解とご協力をいただけるよう、施設運営に努めていきます。

リサイクルセンターに搬入できるもの

搬入の際はあらかじめ各品目ごとに分別してください。

缶 類

アルミ缶



スチール缶



- 右のマークがついているものが対象です。
- 水洗いをして汚れを取り除いてください。
- 缶は潰しても潰さなくてもどちらでも出せます。



び ん 類

生きびん



無 色



生きびん対象品目

- 一升びん・日本酒のびん
【1800ml・720ml・300ml
（茶色・緑色）】
- ビールびん（大・中・小）
- 取っ手のついたウイスキーびん

- フタははずし水洗いをして汚れを取り除いてください。
- 金属製のフタは燃やせないごみとして搬入できます。

茶 色



その他の色



燃やせないごみ

- スプレー缶はガスを完全に抜いてから穴を開けて搬入してください。
- ストープ類は灯油を抜いて搬入してください。
- フロンガスを使用しているもの、家電リサイクル法（テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機類）に該当するものは搬入できません。

その他



（例）自転車・掃除機
体重計・蛍光灯
扇風機・ポット
など

小型家電・乾電池



（例）携帯電話・ゲーム機
ノートパソコン
ラジオ・乾電池
ボタン電池など

金属類



（例）包丁や泡だて器
などの調理器具
水筒など

陶器・ガラス類



（例）化粧品容器・鏡
ガラス・植木鉢
茶碗・土鍋など

リサイクルセンターへ直接搬入する場合はごみ処理手数料がかかります。

不 燃 ご み
不燃性粗大ごみ

150円/10kg（税込み）

10kgを超え、10kg増すごとに150円が加算されます。

問 記事に関する問い合わせ 施設整備課 ☎25-6788、業務課 ☎25-8867
搬入に関する問い合わせ 大崎広域リサイクルセンター ☎28-1756

新しくなったリサイクルセンターをご紹介します!!

施設概要

建築面積	4,381.97㎡
延床面積	6,558.46㎡
建物の高さ	19.38m
施設能力	31.3t/5h

不燃・粗大ごみ	16.9t	ペットボトル	2.3t
びん類	9.0t	缶類	0.4t
その他	2.7t		

受付 月曜日～金曜日

受付時間 8:30～12:00 / 13:00～16:30
※受付時間に変更はありません。年末年始の搬入については、施設までご確認ください。

周辺環境に配慮した施設
新しいリサイクルセンターは、周辺環境に配慮した施設となっています。騒音対策・悪臭対策として、機器設備は全て建屋内に納め、作業も室内で行います。また、騒音の要因となる破砕機は、鉄筋コンクリート構造の室内に設置し、内壁に吸音材を施しています。悪臭については、ストックヤード、その他必要箇所を脱臭するために十分な能力を持つ活性炭吸着式脱臭装置を設置しています。

施設の特徴

資源循環型社会の形成
資源循環型社会に寄与するため、リサイクルセンターに持ち込まれた不燃ごみや粗大ごみから鉄やアルミを資源物として回収し、リサイクル率の向上を図ります。また、空きびん、ペットボトルの中間処理を行い、資源物としてリサイクルします。

様々に活用できる施設
管理棟には、災害時に一時避難場所として120人収容可能な研修室を設置しています。また、啓発設備も設置しており、大崎圏域の方々の環境問題、廃棄物問題の学習拠点を担う施設となっています。

施設案内図



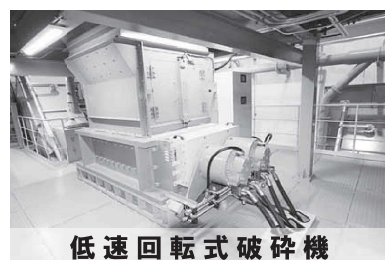
位置図



大崎広域リサイクルセンター
〒989-6233
大崎市古川桜ノ目字新高谷地388番地1
TEL: 28-1756

主要設備の紹介

新しいリサイクルセンターに導入される主要設備をご紹介します！



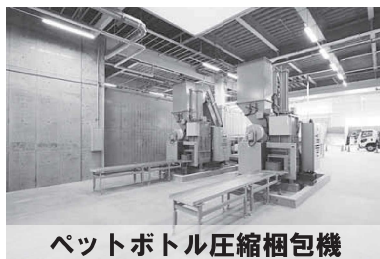
▲ゆっくりと回転する刃でごみを大まかに粉砕し、その後の処理をスムーズにします。



▲低速回転式破砕機で大まかに破砕したものをさらに細かく破砕します。選別の純度が高まりリサイクル率の向上に繋がります。



▲びんや缶などから発生する臭いを処理する装置です。



▲選別されたペットボトルを圧縮し、梱包します。

燃えないごみの搬入方法

※上の施設案内図に対応していますので、一緒にご覧ください。



入口を進んで見えてくる建物が計量棟（受付）です。



計量棟で計量し、受付カードを受け取ります。



工場棟入口に進みます。



職員の誘導に従い、所定の場所でごみを降ろします。



ごみを降ろし終わったら、工場棟出口に向かいます。



受付時は反対側の窓口に受付カードを返却し、料金を支払い終了です。